

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町2丁5-10 杉本ビル5-B・Tel:(072)255-1200 番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 PANTARON Tel:(072)228-3988 番 (魚太郎直通電話)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

ガバナー(第2640地区) 辻 秀和(ツジ ヒデカズ)

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.org/tsuji/>

E-mail : tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp

会長: 山ノ内修一 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 池田茂雄

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2014年9月5日(金)第1628回

卓話 「新世代部門のための月間」

卓話者 新世代委員長 澤井久和

今週の歌 「君が代」 「奉仕の理想」

「バースディソング」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・S A A 報告

○会員・奥様誕生祝い(9月度)

那須宗弘会員(2日) 澤井久和会員(7日)

山田規三生会員(9日) 米澤邦明会員(11日)

徳田 稔会員(17日)

北側 和代様(13日) 池田美千恵様(15日)

小西 恵子様(18日) 米澤 洋子様(21日)

○結婚記念祝い(9月度)

北側一雄会員(9日)

前回の例会

2014年8月29日(金)第1627回

卓話 「会員増強フォーラム」

卓話者 会員増強委員長 山中喜八郎

今週の歌 「我等の生業」 「月の砂漠」

お客様の紹介 森山様(堺おおいずみRC)

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・S A A 報告

<8月29日(金)の出席報告>

会員数 33名

出席会員 24名

欠席会員 9名

ビジター 1名

ゲスト 0名

7月18日(金)の出席率 87.88%

次回の例会

2014年9月12日(金)第1629回

卓話 「我等が街のちんちん電車

～その歴史と車窓から見る堺の生業～」

卓話者 堺市交通政策課 堺市史研究会

会員 井溪 明様

紹介者 堀畑 好秀 会員



2014-15年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

Light Up Rotary

国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン(台湾・台北RC)

卓 話

コピット頑張る委員会「増強月間によせて」

会員増強委員長 山中喜八郎



先週22日に「コピット頑張る委員会」と称して、職業奉仕委員会・出席委員会・増強委員会が合同で委員会を開かせて頂きました。案内状には

「今年一番の大切な委員会です。」とお書きいたしました。

なぜ一番の大切な会議と書かれていたのか、またなぜ3委員会が合同なのかを、これからお話しさせていただきます。

今年一番の大切な委員会として招集させて頂きましたのは、実は私の委員会「増強委員会」の「困り事」なのであります。と申しますのは、今年の山ノ内会長の御挨拶に、皆さん方もお聞きになっていらっしゃると思いますが、増強で会員40名の達成です。

今、現行33名を考えますと、まずは7名の増強です。これは退会者が無い時の話で、それを考えますと、10名の目標が必要です。

過去に当クラブが1年間に10名の増強を計った事は一度もありません。

しかしながら、昨年城岡前会長は、6名の入会を成し遂げられました。その時の増強委員長さんは、今の会長山ノ内さんです。増強は難しいと思っていましたが、昨年1名の退会があったものの、6名の入会がありました。まだ、その時の予備軍と言う方がいらっしゃるに、絶対ダメと言うものでもありません。

「さ」「そこで、そこで、です。」堺北RCの会を盤石にしておく為には、増強無くし

て

会の発展はありません。この、ピンチをチャンスに変えようと思います。

増強に力を入れないクラブの大半は、会自身の存続が困難で、消滅していくしかありません。

今、この時間でも大変な経営をなさっているクラブはあると思います。

特に増強をしていく中では、出席委員会とは裏表です。増強で増える事があっても、退会が増えれば何にもなりません。今年の出席委員会の目標を読ませて頂きますと最高の事をなさろうとしております。この委員会には、鮮明に会員さんの出席情報が、イコール会の退会防止の情報源になります。この大切な情報をにぎっていらっしゃる出席委員会と、委員会の方針で、会に魅力をつけて、入会促進が出来る職業奉仕委員会が組めれば最高の増強の為のシステムが出来るように思います。

堺北クラブの独自の魅力と言う事になりますと、宇瀬職業奉仕委員長さんのお顔の広さと、職業奉仕委員会さんのこれからの動きや考え方が、大きな武器、即ち魅力になります。我々増強委員（辰副委員長・城岡委員・嶽盛委員）4名だけで、10名の増強は到底不可能な事です。

そこで、増強と増強の情報源の出席委員会と、魅力のあるRCの根幹をなす職業奉仕がタックを組み、当然皆様方のお力をお借りして、大きな挑戦をしてみようと思います。というのが、3委員会合同の委員会の趣旨でございます。物が大きすぎて私たち増強委員会も先週初めてこの「3委員会合同委員会」で会合を持った次第でございます。

本日は急な話ですが、避けては通れない大切な事ですので、貴重なご意見を頂戴できれば幸

いかと思います。

前年度 会長の城岡さんのお話しに「座して死ぬより、討って出る。」という言葉がございました。

「より良い堺北RCになります様に、ご協力頂ければ嬉しい限りで御座います。どうぞ宜しくお願い致します。」

会長の時間

「小人閑居して不善をなす」

会長 山ノ内修一



「小人閑居して不善をなす」という言葉があります。「凡人は暇があると碌なことを考えないし、碌なことをしない」という意味です。

この言葉を最初に知ったのは、中学2年生のころですからもう50年以上も前の話です。

当時は、まだ携帯電話もメールもなかった時代で、学校で「交換日記」というのが一部で流行っていました。

私も好きだった女の子に、勇気をふりしぼって申し込んだら、あっさり「いいよ！」という返事で実に嬉しかったですね。小柄でおさげ髪の頭の良い娘でした。

すぐに日記の交換を始めたのですが、4、5回往復したころでしょうか、その娘の父親に見つかって、この言葉とともに禁止を命じられたということが書かれていました。

最後に「修ちゃん、ごめん」とありました。日記にお互い何を書いたのかは覚えていませんが、この最後の文字はよく覚えています。せつない青春の思い出です。

父親にしてみれば、可愛い娘にたかってくるハエを追っ払うような思いだったのでしょうか、こちらにしてみれば一点の曇もない真っ白な純情を踏みにじられたような気がして、「何が不善じゃ！」と大いに憤ったものです。

あれから50年以上生きてきました。振り返ってみますと、この言葉は「言い得て妙なり」というところがあって、たしかにそうだと思えることがたくさんありました。

「小人閑居して不善をなす」を逆に言うと、「君子は閑居して不善をなさず」ということになるのでしょうか。

ロータリアンは君子であってほしいと思います。暇であろうとなかろうと、人が見ていようと見ていなかろうと、仕事をしているときでも飲んでいるときでも、君子でいてほしい、ロータリアンでいてほしいと思うのです。

忙しくて例会にロータリーのバッチを忘れることがありますが、心には24時間、365日忘れることなくロータリーのバッチを付けて、君子として、ロータリアンとして、生活をしていただきたいものだと考えます。

暇を持て余すとき、ついにやらぬことを考えたりしそうな時は、どうぞこの言葉を思い出していただき、心にブレーキをかけて下さい。

委員会報告

社会奉仕委員会

「清心寮夏期研修会」

社会奉仕委員長 中田 学

報告者 那須 宗弘



開催日：平成 26 年 8 月 26 日（火）

昨年から行なう様になりました、清心寮の子供達の祥雲寺 1 日夏期研修会を今年も午前 9 時より行いました。

当日山ノ内会長・塩見幹事・田委員長・那須会員で清心寮 6 名と引率の先生を迎えました。

挨拶と荷物整理を済ませ、本堂に集合し御本尊にお勤め（全員葉を持ち昌和）し、今日 1 日お寺での在り方と勉強を見て戴く千田先生、安保先生を紹介して書院に移動後直ちに勉強会を始めました。

夏休みの後半ともなり男子は宿題の残りに取り掛かり、女子は宿題を全て終わっていましたので、持参のドリルを始めました。

午前 11 時 40 分頃全員が勉強を終了し 12 時より昼食のカレーを頂きました。

「食事のお経と作法も守りました」

食事の後 30 分程休憩した後、その場でトランプと将棋でゲームを楽しみました。

午後 1 時半全員本堂に移動し、5 分の休みを挟んで各 15 分ずつ坐禅をしました。

今日 1 日の在り方と自分を見つめる時間として頑張って頂きました。

昨年一度経験していますので少し慣れた感じを受けました。

坐禅終了後引き続き、お茶の飲み方と作法を 祥雲寺茶道部林先生と社中さん方に教えて頂き、今回の研修を全て終わりました。

最後に堺北ロータリーの山ノ内会長・中田委員長・宇瀬会員・塩見会員・坂田会員よりご褒美に頂いたお菓子和ジュースを味わい、送り迎えのバスが来るまでトランプとジェンガで楽しみました。

尚、本日此の清心寮の夏期研修会をお手伝い下さいました皆様に御礼と感謝を申し上げ御報告とさせていただきます。

広報委員会

「8 月号ロータリーの友 ご紹介」

広報副委員長 笹山 悦夫



<RI 会長メッセージ>

ロータリーは 8 月が会員増強・拡大月間です。

まず、会員が絶えず増強を意識し、クラブが機会あるごとに増強について話し合うことが大切です。

黄 RI 会長は、「配偶者をロータリーに」と呼びかけ、家族をロータリアンにすることをとても重視しています。確かに、長年ロータリーと共に活動に参加し、支援・協力してくれる配偶者や家族が、ロータリーのよき理解者であり、また、新しいアイデアでロータリーを活気づけてくれる貴重な存在であることを、もっと我々は重視しなければなりません。女性会員の増加と共に、その力を、積極的にクラブの活性化に組織することを考えなくてはいけない時期にきているのではないのでしょうか。

<ロータリーを楽しもう>

会員増強・拡大月間の特集記事ですが、クラブの親睦と会員増強に大きな役割を果たしている各地の同好会が紹介されています。名古屋東南 RC の「同好会を生かし、会

員増強!」、福岡西 RC の「社員や娘にも学ばせたい!——博多お座敷勉強会」、川崎高津 RC の「フェイスブックで交流」の記事はとても刺激的でした。クラブ同好会は、会員内部の親睦を図る趣味的としての活動に止まることなく、家族や地域など外に向かって情報発信し、つながり広がっていくような活動が大切なことを改めて感じました。堺北 RC もクラブの総力を結集できるかどうか、会員増強とクラブ活性化のカギになっているように思います。

＜ロータリーを再発見。奉仕と友情の輪を広げよう＞

「地域社会に貢献したい」「同じ関心を持つ人々と知り合いたい」というのが、ロータリー入会のトップ 2。そして、職業上の専門性を生かし、また奉仕活動を通じて地域社会や世界の青少年の育成、保健の改善、平和の推進に少しでも役立ちたいと望んでいることを忘れてはいけないと思います。ロータリアンは、そのために「参加し」、「つながる」のですから。

戦前戦後の政・官・財界人に思想的に大きな影響を与えた東洋思想家の安岡正篤氏が「縁尋機妙（えんじんきみょう）・多逢聖因（たほうしょういん）」という言葉をよく使いました。

「縁尋機妙」とは、良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に不思議なものがある。「多逢聖因」とは、良い人に交わっていると、気づかないうちに、良い結果に恵まれる、という意味だそうです。まさにそれはロータリーの活力と魅力に通ずるものであり、クラブ活動に「参加し」、「つながる」ことの醍醐味を語っているように思われなくなりません。

今回「ロータリーの友」を、わが堺北ロータリーの活動と照らしながら読むことによって、改めてその内容の充実していることに驚き、また自身の不勉強の愚かさを深く恥じた次第です。良い機会を与えていただき、ありがとうございました。

S A A 報 告

池田茂雄会員 堺北クラブの歌の作詞者、耳野皓三元会員の初盆におまいりして参りました。

山中喜八郎会員 本日は、会員増強フォーラムよろしくお願い致します。

山ノ内修一会員 奥野さん、おたび寄席楽しかったです。有難うございました。

嶽盛和三会員 先週は仕事で欠席致しました。小西さん昨日は有難うございました。中山さん会員増強熱い思いをお話し下さるとの事で楽しみにしております。

城岡陽志会員 藤永カメラマン無料撮影有難う。

徳田 稔会員 先週休みました。目の手術を行いました。まだ調子が悪いです。

中田 学会員 那須会員先日の清心寮の夏期研修会ご苦労様でした。

奥野圭作会員 落語愛好会の皆さん、先日は大変有難うございました。

塩見 守会員 森山様ようこそ堺北 RC へお越しくございました。ごゆっくりお過ごし下さい。

藤永 誉会員 先日は落語愛好会多数のご出席頂き有難うございました。

合 計 31,000円